

遊 創

落 楽

Vol. 72

ら い ぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

コンサートと落語を一度に楽しめる、
東京文化会館の人気公演！

第1部

ミニコンサート

第2部

落語と音楽のコラボレーション

「船徳」

ふなとく

落語 三遊亭遊喜

ヴァイオリン 関戸美樹

チェロ 大島純

ピアノ 矢浪桂子

SOYU RAKU-RAKU LIVE Vol.72
—The Collaboration of Music and Rakugo—



三遊亭遊喜



関戸美樹



大島 純



矢浪桂子

2024

7.30 火 11:00~12:00
(10:30開場)

東京文化会館 小ホール

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

■料金
全席指定 1,100円

■お申込み 【4月27日(土)発売】
東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650 t-bunka.jp

公演の詳細はこちらのQRコードから



主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館／公益社団法人落語芸術協会
共催：日本音楽家ユニオン／公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業))
独立行政法人日本芸術文化振興会

東京文化会館オフィシャル・プラチナパートナー：立野精養軒 長谷工グループ フジメディアホールディングス

東京文化会館オフィシャル・ゴールドパートナー：朝日信用金庫 株式会社ブルボン

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。

✕ @tbunka_official

創遊 Vol.72 楽落らいぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

2024

7.30 (火) 11:00~12:00 (10:30開場)
東京文化会館 小ホール

「船徳」あらすじ

親元を勘当され、船宿で居候の身の若旦那の徳兵衛さん。一念発起して船頭になりたいと船宿の親方に頼み込み、どうにか船頭の仲間入り。しかしそこは若旦那、非力でお呼びがかからない。暑い盛りの浅草の縁日の日、ほかの船頭が出払っているところに馴染みの客が来て徳兵衛さんが船を出すことになったが…

果たしてどのような結末になるか?!当日の高座をお楽しみに!



三遊亭遊喜(落語)

SANYUTEI Yuki, Rakugo (Traditional Japanese comedic storytelling)

1995年 4月 三遊亭小遊三に入門
1995年 6月 「遊やけ」で前座
1999年 4月 「遊喜」で二ツ目昇進
2009年 5月 真打昇進



関戸美樹(ヴァイオリン)

SEKIDO Miki, Violin

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。多摩フレッシュ音楽コンクール弦楽器部門入選。ミレニアム・ニュー・クラシック・オーディション アンサンブル部門第1位。現在フリーランスで積極的に演奏活動を展開すると共に後進の指導にも力を注いでいる。音楽家のみならず、陶芸家や画家・舞踏家・俳優などとの共演表現は多岐に渡る。NHK土曜ドラマでヴァイオリン指導として携わった。



大島 純(チェロ)

OSHIMA Jun, Cello

東京藝術大学音楽学部を卒業。フリーのチェロ奏者として、独奏、室内楽、オーケストラなどの演奏活動を展開している。2012年より目黒区内でコンサートサロン「プリモ芸術工房」を主宰。国内外を代表する演奏家・落語家を招いて、これまでに300回近い公演を企画運営している。2022年4月にはプリモ芸術コンクールを開催。音楽と落語の分野の違いを超えた新しい芸術の担い手の発掘、サポートにも力を注いでいる。

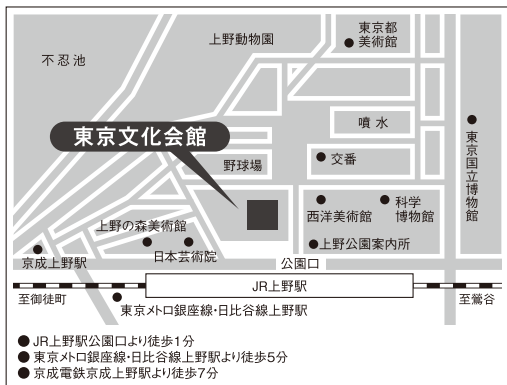


矢浪桂子(ピアノ)

YANAMI Keiko, Piano

桐朋学園大学を卒業後、同大学アンサンブルディプロマで学ぶ。その後イギリスに渡り、ベンジャミン・カプラン氏に師事。イタリアキジアーナ音楽院室内楽コースにてディプロマ名誉賞受賞。2009年桐朋学園芸術短期大学の演奏助手、2015年からフェリシアこども短期大学の非常勤講師を勤める。ピアノを(故)高橋英子、竹内啓子、(故)井上直幸の各氏に、室内楽を廻由美子、岩崎淑、藤井一興の各氏に師事。現在、伴奏・室内楽などで活動のほか後進の指導にもあたっている。

案内図



創遊楽落らいぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

今後の予定

会場：東京文化会館 小ホール

Vol.73

10月10日(木) 11:00~12:00
昔昔亭A太郎(落語)

【7/13(土)発売】



Vol.74

12月13日(金) 19:00~20:30

【9/14(土)発売】

Vol.75

2025年2月7日(金) 11:00~12:00

【11/16(土)発売】